

Laserlux® FM 車両フロントマウント型路面再帰反射測定器



RoadVista®が長年培ってきた車載型モバイル再帰反射測定装置(MRU)の技術を継承するLaserlux® FM(LLFM)は、車両前方に装着するタイプの再帰反射測定装置です。本製品は、FHWA(連邦道路管理局)のMUTCD(交通制御装置マニュアル)で定められた再帰反射性能の最低基準や、その他の契約要件を遵守するために路面標示の性能評価を行う機関にとって、最適なソリューションです。走行しながら問題箇所を迅速に特定できるため、再塗装が必要な場所を的確に把握でき、作業時間とコストの削減に貢献します。

Laserlux® FMは、こうした課題を解決するための、安全かつスマートでシンプルなソリューションです。車両前方に装着する設計により、交通の流れに乗ったまま路面標示の継続的な測定・評価が可能であり、1回の走行で左側線、右側線、および中央線を含む車線全体の標示を測定できます。

現場で実証された技術

労働者と運転者の安全

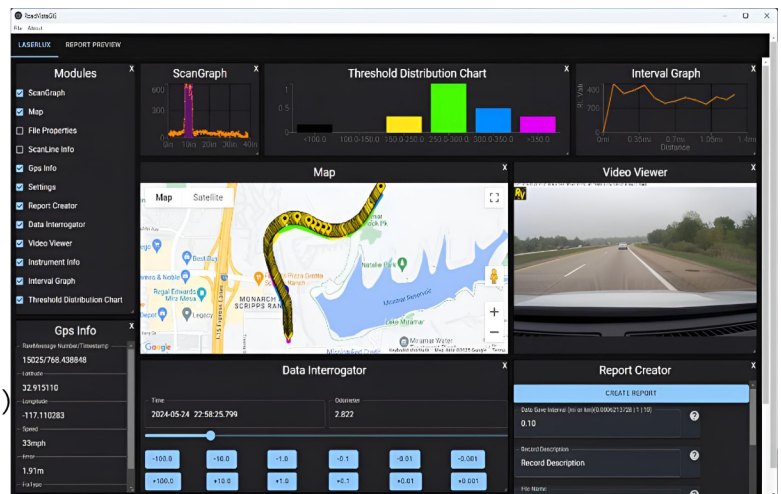
- 静的な作業ゾーンや路上に足を置かないでください
- 昼光または夜間の測定
- 高速道路での連続測定

レーザー・光学技術の最新動向

- 固体レーザーによる毎秒400回以上のスキャン
- 再帰反射率、コントラスト、線幅、位置、回転数(RPM)などの測定に対応
- 連続測定と形状管理を実現する自動位置決めシステム

簡単なセットアップ

- ほぼすべてのハンドヘルドデバイスやコンピュータで動作可能
- 標準的なフロントヒッチレシーバーを備えたあらゆる車両に装着可能



詳細なレポート機能

- USBフラッシュドライブを使用した容易なデータ保存・転送と基本的なレポート機能(後処理は不要)
- データの所有権はお客様に帰属(データへのアクセスにサブスクリプション料金は不要)
- RoadVistaGISソフトウェアによる詳細な分析とレポート作成が可能

仕様	
ジオメトリー	CEN 30-meter
入口角度	88.76° ± 0.01° (ASTM E1710)
照射角度	1.24° ± 0.01° (EN 1436)
観察角度	1.05° ± 0.01° (ASTM E1710)
観察角度	2.29° ± 0.01° (EN 1436)
受信機開口部	0.12°
測定距離	車両前方12メートル (39フィート 4.44インチ)
測定幅	車線幅方向に約5メートル (16.4フィート)
測定の縦方向の分解能	> 7.6 cm (3インチ) (走行速度110 km/h [68 mph] 時) > 3.5 cm (1.4インチ) (走行速度 50 km/h [31 mph] 時)
速度の測定	0~150 km/h (0~95 mph)
測定範囲(RL)	0~80,000 mcd/m ² /lx
凹凸のある反射性舗装マーカー	RRPM(道路鋸)の識別、計数、および再帰反射性能値の測定
地上高	ホームポジション時:約330 mm(13インチ) オートレベリング(測定)ポジション時:約255 mm(10インチ)
動作温度	-7~50°C (20~122°F)
動作湿度	相対湿度5~95%(非結露)
サイズ(長さ x 幅 x 高さ)	48 cm x 104 cm x 37 cm (約19インチ x 41インチ x 14インチ)
重量	38 kg (84ポンド)
GPS	72チャンネル WAAS対応、デッドレコニング(推測航法)機能付き、位置精度 < 2m CEP
複数のプラットフォームの制御	イーサネット経由の標準Webブラウザによるユーザーインターフェース
車両プラットフォーム	標準的な2インチ角フロントヒッチレシーバーを使用し、ほぼすべての車両に取り付け可能

パフォーマンス

- 固体レーザーベース - メンテナンスフリー
- 線のコントラストを自動的に提供します
- 二重線を個別に測定
- 夜間の知覚線幅を測定します。
- ソフトウェアやアプリをインストールする必要はありません
- 連続測定/形状管理のための自動位置決めシステム
- 高解像度ビデオ録画
- 高速道路での連続再帰反射率測定を実現
- 取り外し可能なUSBドライブを備えたオンボードデータストレージ
- 標準の12ボルト車両トレーラープラグによる操作
- 迅速、簡単、正確な校正
- 距離を測定したり、平坦な場所を探したりする必要はありません

ASTM E1710およびEN1436の
30メートル・ジオメトリに適合



Revision 26.04

